



# 梨花

題字 / 故西尾邑次  
元名誉会員揮毫

## 東京鳥取県人会新年賀詞交換会 県民歌「わきあがる力」を紹介

平成28年東京鳥取県人会新年賀詞交換会は、1月18日正午から、とっとり・おかやま新橋館2階の「ももてなし家」で開かれ、あいにくの悪天候にもかかわらず会員約百人が参加、なごやかに歓談した。(本池滋夫、写真はいずれも県人会事務局撮影)



▲鏡割り風景



▲歓談風景



▲相沢英之、司葉子夫妻

3回目の今年の賀詞交換会、県民歌「わきあがる力」の別項の紹介という新しい試みから始まった。鳥取県民歌制定委員会、制作、團伊玖磨作曲、昭和43年10月23日制定されたもので、ほとんどの参加者にとつて初耳の曲だった。

美声を披露したのは、鳥取東高校出身の清和養生、奥村恵子さん(日大芸術学部音楽科。「こんな歌がある」とは知らなかったね)――皆が言

第 51 号  
2016 年 4 月 25 日 発行  
東京鳥取県人会事務局  
〒102-0093  
東京都千代田区平河町2-6-3  
都道府県会館10F  
電話 03(5212)9178  
FAX 03(5212)9079  
発行責任者 / 萬治隆生  
編集 / 県人会広報部会  
<http://www.pref.tottori.jp/tokuyokenjin>

### 鳥取県民歌 「わきあがる力」

一、大山はさやかに晴れて  
水清く湯けむり上がる  
ゆたかなる緑の大地  
美しきふるさとたえ  
鳥取、鳥取、鳥取県民  
すこやかに生きるしあわせ  
梨の実は枝もたわに  
陽に映えて稲穂はゆるる  
建設の若きうたこえ  
わきあがる力にみちて  
鳥取、鳥取、鳥取県民  
たくましく歩むようこ  
三、遠き世の歴史をうけて  
日本海しおさいうたう  
夢をよぶ砂丘のなた  
あたらなる文化をひらき  
鳥取、鳥取、鳥取県民  
もろともに明日をさずこ

林昭男副知事、萬治隆生会長の挨拶が続いた。

恒例の鏡割りは池田名誉会長、林副知事ら7氏によって行われ、乾杯の音頭では今年も評議員の相沢英之、司葉子夫妻が元気なところを見せて、参会者一同から温かい拍手を受けていた。

## ● 交流部会 ● 交流部会あれこれ

交流部会では今年も色々な企画がありま

5月14日(土) 囲碁大会(県人会  
囲碁同好会) ダイアモンド囲碁  
サロン10時～

5月29日(日) サッカー  
組織ガイナーレ鳥取対  
SC相模原(相模原ギ  
オンスタジアム13:00  
対横浜戦(5月15日)  
に続いて首都近郊での  
第2戦、ここでも力が  
入りそうです。

ドラ・ギヤレット(田  
舎のダンス)「都会の  
ダンス」など、ルノワ  
ルの代表作がバリエ  
らでいきます。

参加のご連絡は県人会事務局(03-5212-9178)へ。集合方法などをお知らせします。

5月15日(日) サッカー観戦「ガイナーレ鳥取対V.S.C.C横浜三ツ沢球技場15時より」岡野GMの元、柱谷新監督を迎えて意気上がるガイナーレ鳥取の首都近郊での初戦です。ガイナーレ鳥取の応援席と一緒に応援される方は割引チケットを初参加を歓迎します。

5月19日(木) 因伯オーブンゴルフコンペキングフィールドゴルフクラブ(千葉県)アウトイン7組、9... 22スタート 五井駅からクラブバスが(事前予約)あります。初参加を歓迎します。

6月6日(月) ルノワール展・三宅一生涯鑑賞国立新美術館にて、15時から国立新美術館の別室で南館館長の講義を開いたあと、16時から鑑賞します。(18時から館内のボール・ポキニアミュージゼで夕食交流会も「ムイロン」

晩秋には歌舞伎鑑賞(国立劇場)を企画しています。また、鳥取県にゆかりの人物・話題を軸に講演会も随時企画予定です。その他、県ゆかりの店・スポーツ・芸術関係で集まり県人会員の交流を図る機会も検討していきます。(箱井宏一郎)

ときわパートナーズ法律事務所  
弁護士 かつた 庸祐  
やす 安酸 庸祐  
〒105-0003 東京都港区西新橋1-20-3  
虎ノ門法律ビル 806  
TEL03(5501)7759 FAX03(5501)7766  
E-mail: yasukata@sepia.ocn.ne.jp

## 随想リレー



### 郷土鳥取への想い (心は鳥取住民)

奥田 真三  
東京鳥取県人会常任幹事

的な時代でした。鳥取県で両親友人に送られ故郷を旅立つ感傷よりも、希望に胸を膨らませて旅立つことを思い出しますが、近年はその旅立ちよりは、故郷の景色が、そして父母や友人のことなどへの想いが年々強くなってまいりました。

それは何故かと考えますと、仕事も一区切りがつき、年齢もそこそこ

こういつた意味で鳥取県人会が、「心だけでも鳥取県人」を包含しての鳥取県人(潜在的鳥取県人)とでもいいたほうが、心のゆとりが保たれる、心の余裕が保たれる、心が保たれる、心は鳥取住民」としてその一翼を担えれば幸いです。(現 新築冷熱工業(株)横浜支社 営業担当部長)

我が家の小さな庭にある鉢植えの牡丹(実は大根鳥で求めたもの)が、私にとって、東京(鳥取県人会)に参加して頂き、鳥取(心は鳥取住民)という気持ちを強くさせた。この時期から旅立ち(私)となる。毎年のように、鳥取から旅立ち(私)自身は45年ほど前のことである。が、より故郷への想いを強くさせた。この頃を思い出します。

それが何故かと考えますと、仕事も一区切りがつき、年齢もそこ

そこに通じたこともあるかもしれない。現実鳥取に在任することは難しいかもしれない。心は鳥取(心は鳥取住民)という気持ちを強くさせた。この頃を思い出します。

私が何と出来ない自分ではありますが、その一員であり続けられたいと思います。

山崎を再発見  
厳選された「甘い味」の「人」の「手作り」を  
是非お試しください(こだわりの情報誌)  
**キりんぐ**  
発行元 (有)グリーンフィールズ  
購読に関するお問い合わせは、下記お問い合わせ先へ  
東京新紀伊屋書店 TEL. 03-3354-0131  
<http://s-krirai.net/>

おそば **田んか**  
店主 田中 克壽 (伯耆町出身)  
〒351-0012 埼玉県朝霞市栄町4-1-2  
電話 048-487-9601  
[www.osoba-tanaka.com](http://www.osoba-tanaka.com)

株式会社 チュウブ  
代表取締役 大田 英二  
〒103-0014 東京都中央区日本橋馬場町1-29-6  
本天宮南東ビル6階  
TEL 03-5640-8122  
FAX 03-5640-8100

ときわパートナーズ法律事務所  
弁護士 かつた 庸祐  
やす 安酸 庸祐  
〒105-0003 東京都港区西新橋1-20-3  
虎ノ門法律ビル 806  
TEL03(5501)7759 FAX03(5501)7766  
E-mail: yasukata@sepia.ocn.ne.jp

TOTTORI BANK 鳥取銀行  
東京事務所  
所長 伊藤 祐介  
〒101-0048 東京都千代田区神田町2-2-12  
神田町ビル5階  
TEL 03-5295-8111 FAX 03-5295-8117  
<http://www.tottoribank.co.jp/>

# 開学2年目、鳥取看護大学

学校法人藤田学院 理事長

山田 修平



▲山田理事長

山田 修平  
確保等様々な課題がありましたが、鳥取県、倉吉市、中部4町の公的支援、多くの県民の方の理解、ご協力の賜で、通例に比して驚くスピードでの設置認可となりました。

昨年4月、山陰初の4年制単科の鳥取看護大学が開学致しました。県内4校目の大学です。平成24年7月、鳥取県看護連盟より、鳥取短期大学を運営する本法人に対して、深刻な看護師不足、高度化する医療に対応するため、看護大学設立の強い要望が寄せられたことが発端です。短大運営は順調であり、経営的に4年制大学設置の必然は感じられて居ませんが、時代や地域のニーズに 대응することが本法人の使命と捉えました。以来、2年8か月、資金、教員確保、実習先確保、また学生

# 地方創生「ばなし」《その3》 若桜版の地方創生「総合戦略」で町づくりを

若桜町長 小林昌司



▲小林町長

東京鳥取県人会の皆様には日頃より、鳥取県発展のため尽力いただき厚くお礼申し上げます。若桜町は、鳥取県の東南端に位置し、古くは城下町、宿町として栄えた町であります。総面積の95%が森林で占められ、昭和30年代から40年代には、良質の木材を搬出して町も栄えましたが、現在、木材産業は低迷して

備えた「山の駅」として昨年リニューアルオープンしました。また、町営の高原の宿「米太くん」は夏の中・高・大学生の合宿や冬のスキー客で賑わっており、510皿があり、その麓には水ノ山スキー場があり、年間4万人のスキーヤーが訪れます。近年は、スノーシューが盛んであり、県営の施設である、森のジオラマ等がある「響の森」は登山の見どころを紹介するエンターテインメント施設、森の遊び広場、イヌワシホール、水ノ山のピジナルセンターを



▲SLの体験運転が楽しい

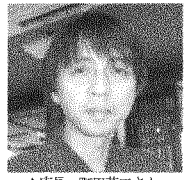
ありまして、休日にはSLの体験運転もできますし、最近では、観光列車、スイーツ列車、SLの走行社会実験、さらには各駅の沿線も今脚光をあびており、週末には「鉄っちゃんマン」(掘り鉄)のフェスティバルが開催されています。若桜町では、人口減少が早くから始まっており、対策として学校統合を行い小中一貫校の「若桜学園」を開設したり、保育所と私立の幼稚園を統合して「わかさ子ども園」の開設を行いました。また、2年前から子育て支援に取り組み、「わかさ子ども園」の保育料は無料にしており、これは全国で初めてのことでありまして、さらには、給食費の公費負担、高校生の月額7,000円の通学助成も行っております。



▲漫画/かわにしよしと

# 郷土素材料理と酒・焼酎

## 倭玄・WAGGEN



▲店長 町田英二さん

東京メトロ日比谷線「六本木駅」を地上に出ると角に日本蕎麦屋さんがあって、その並びのビル2階にこの店はあります。看板には「郷土素材料理と酒・焼酎 WAGGEN」とある。倭玄和という意匠を受けする和食店というイメージ。一問一答の引戸を入ると昼間という仄暗い店内が見渡せ、ランチ時で結構客がたいて混んでいる。近隣のサラリーマン連れらしい一群はうしろ向きで、将来は保存活用したいと思ひますし、若桜鬼ヶ城跡も国の史蹟になっており、このように若桜町に

奥の田舎に部屋があり、テーブルにはお茶や飲み物、私共はつまみくらい知らせてくれますから、根っからの食味通になります、評論家かも知れませんね」とのこと。オーナーからは名前だけ聞いておられると言われている。そんなオーナーは典型的なひとりとお見受けする。いまや本日はヒルズやミッドタウンに流れを持っていかれたらいい、それをくい止める手だては酒にあるという。全国の名だたる地酒が取り寄せられるというのも通好みの店には違いない。看板には「倭玄(山口県)と惚った(徳島)の3つ星店」も置いてあるという「離れ人丸平次(愛知県)もあり、確

理長にまかされているんです。といっても、他店情報は私共はつまみくらい知らせてくれますから、根っからの食味通になります、評論家かも知れませんね」とのこと。オーナーからは名前だけ聞いておられると言われている。そんなオーナーは典型的なひとりとお見受けする。いまや本日はヒルズやミッドタウンに流れを持っていかれたらいい、それをくい止める手だては酒にあるという。全国の名だたる地酒が取り寄せられるというのも通好みの店には違いない。看板には「倭玄(山口県)と惚った(徳島)の3つ星店」も置いてあるという「離れ人丸平次(愛知県)もあり、確



(写真・文/遠藤隆司)

も園」の保育料は無料にしており、これは全国で初めてのことでありまして、さらには、給食費の公費負担、高校生の月額7,000円の通学助成も行っております。

版の地方創生の町づくりに進みます。終りに、東京鳥取県人会の益々のご発展をお祈り致します。

子東高生留學支援委員、関西、東海、九州にある嵯峨城会の紹介なども行われている。巻末には各校、凱歌、応援歌と並んで、聞いたこともないような催歌、行進歌、激励歌なども多数掲載、掲載されており、同窓生にとっては見逃せない記念誌となっている。東京鳥取県人会事務局長・田淵俊英さん(90-836-1943)の元には残部がなほ多少あるようだ。

「東京米城会」110年のあゆみ」を発売し、このように若桜町に状況を紹介して、同窓生との想い出が詳細に語られ、昭和60年代に東京米城会が打って出た「中海(安芸湖淡水化・干拓事業反対)」という異色の社会運動も詳しく紹介されている。

○前号2頁写真説明で榎本貞親(若桜町長)とあるのは、榎本祥一(若桜町議会議長の誤り)でした。訂正して、お詫びいたします。

編集(後記) 今回の「梨花」担当が山本真紀さんに変わりました。森田美穂さん(高野)までした。50号記念冊子同時発行です。(遠藤隆司)